

コレクション… 複数のオブジェクトを管理するための
仕組み。

多くのインターフェースやクラスから構成。

コレクション関係のクラスやインターフェースの
集まりを、コレクションフレームワークと呼ぶ。

コレクションは配列にはないさまざまな機能が提供されて
いる。

- ・配列は最初に要素数を決める必要があるが、
コレクションはない。

⋮

- ・コレクションはインターフェースにエリメントが決められており、
異なるコレクションでも同じように使用可能。

ただし、コレクションで扱える要素は、参照型のみ。

コレクションフレームワークのクラスやインターフェースは,
java.util パッケージに定義。

インターフェース	
Collection	コレクションを表す最も基本的なインターフェース。 SetとListで共通に使えるメソッドが定義。
List	順序付けられたオブジェクトの集まり。要素の 重複を許可。リストのどこに要素を挿入するか を制御することができ、ユーザはインデックスを指定 して各要素にアクセス可能。
Set	重複要素のないオブジェクトの集まり。また、 追加した順序を管理せず、インデックスを持たない。
Map	キーと値のペアを扱うコレクション。要素は キーを指定して取り出す。各キーはそれぞれ 1つの値にマッピングされる。